



学校教育目標

勤勉で、正直に生き、感謝の心を持った、心豊かで健康な児童を育成する。

やさしく

かしこく

たくましく

あいさつ交わり 広がる笑顔

強戸小学校には「おはようございます。」と朝から元気にあいさつできる子がたくさんいます。なかには、応援団のかけ声のような元気な声であいさつする子や爽やかな笑顔であいさつする子もいます。とてもすがすがしい気持ちになります。また、こちらから「おはようございます。」と声をかけても、返事が返ってこないこともあります。はずかしいのか、または、まだ眠いのかもかもしれません。何か心配なことでもあって声が耳に入らなかったのかもかもしれません。



しかし、何度か声をかけて、顔も分かってくると慣れてきて、気持ちのよいあいさつをできる子が増えてきています。

また登校時、信号や交差点などに地域の保護者の方や交通指導員さん、更生保護女性会の方々などの多くの方が交通指導に立ってくれています。そういった方々にも、元気で爽やかなあいさつができるようになってほしいと願っています。できれば登校時などに子ども達の安全のために旗振りや登校指導をしてくださっていることに感謝の気持ちを込めて、自分からあいさつできるとすばらしいなと思っています。



北門 登校時
交通指導員さん
旗振り当番さん



南門 登校時
更生女性保護会のみなさん

5年生 林間学校

5月13日14日と2日間、5年生が藪塚にある東毛青少年自然の家で林間学校を行いました。

初日は、残念ながら雨天で、予定していたチャレンジハイクはできませんでした。それでも、プレイホールで強戸小オリンピックを実施して、グループごとに協力したり、応援したりしながら楽しくゲームをすることができて盛り上がりました。その他に1日目は、マイフォーク・スプーン作りを予定通り体験し、自分らしい作品を制作できました。夜は、プレイホールでキャンドルファイヤーを行い、たくさんのろうソクの炎のもと、歌を歌い、レクリエーションを行い、楽しめました。レクリエーションを楽しむ姿を見ていると心から楽しんでいる様子で、仲間と一緒に協力しながら活動できる子ども達の素晴らしい「活力（パワー）」を感じました。



2日目は、ピザ作りを体験しました。係ごとに仕事を分担して準備をして、グループごとにピザを生地から作りました。なかなか上手く作れないグループもあったようですが、仲間と声をかけ合い、協力し合い、具材を色とりどりにのせて作りました。自分たちの力で作ったピザは、格別のおいしさだったと思います。

この2日間の体験を通して、子ども達は大きく成長することができました。今後、この経験を生かして高学年としてさらにたくましく成長してくれることを期待しています。

